



昨年の出港式 (平成22年8月)

= 81 = 

青少年の船出港式

昭和59年7月
(田子の浦港)



夫婦ともに第1回目の青少年の船に乗船した

川口 ときお 時男さん [左]
まゆみさん (今宮)

未来を担う青少年の人材育成のために
第1回富士市青少年の船は、2泊3日
で三宅島に向かって出港しました。当時
の研修生は、高校生と青年のみでした。
そのとき私も妻も青年団に入っていて、
私は25歳で指導員、妻は21歳で研修生と
して、年代を越えた交流を深めるために
参加しました。

当時の船は、参加者90人が甲板に整列
するといっぱいになるくらい大きさで、
現在の船「ふじ丸」と比べると小型でし
た。そのため海上での揺れが大きく、船
酔いする参加者がたくさんいました。

船上では、富士市のよいところを探す
企画や今も続いている「青春まつり」な
どが実施されました。寄港地の三宅島で
は、雄山噴火口や噴火後の溶岩で崩れ落
ちた学校などを見学しました。

私たちの娘も青少年の船に参加し、乗
船前に比べて、精神的に一回り成長して
帰ってきたように思います。船で培った
人と人とのつながりや仲間意識は、何年
たっても決してなくなることはありません。
これからも未来を担う青少年の人材
育成のために、青少年の船が続いていく
ことを妻と2人で願っています。

こちら編集室

生前の祖父に戦争体験について聞いたとき、祖父は空襲後のまちの姿や、多数の死体の中を歩いたときのことを、ぼつりぼつりと話してくれました。ふだん生活している身近な場所の惨状が目の前に広がるように伝わり、戦争は恐ろ

しいものだ、と心から思ったことを鮮明に覚えています。今号の特集は「戦争と平和」です。この特集を通じて、これからは私が、あとき祖父が話してくれたことを次世代に伝えていかなくてはいいけないと改めて思いました。(AKN)

人口 261,246人 (前月比+42)
男 129,441人 (+38)
女 131,805人 (+4)
世帯 98,181世帯 (+99) 7月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123代 ☎0545-51-1456


おしえて
コパルふじ
53-1111
受付時間
8:30~19:00

平成23年8月5日号 (毎月5日・20日発行)